nichicon

高調波継電器

インバータなどの半導体応用機器の普及に伴い、これらの機器から発生する高調波電流によるトラブルが増加しています。本装置は、線路の電圧ひずみ、進相コンデンサ・変圧器などに流れる高調波電流を検出して警報信号を出すことにより、機器の加熱・破損を未然に防止します。

電圧ひずみ率／電流ひずみ率／電流値設定
CQSHMR352B

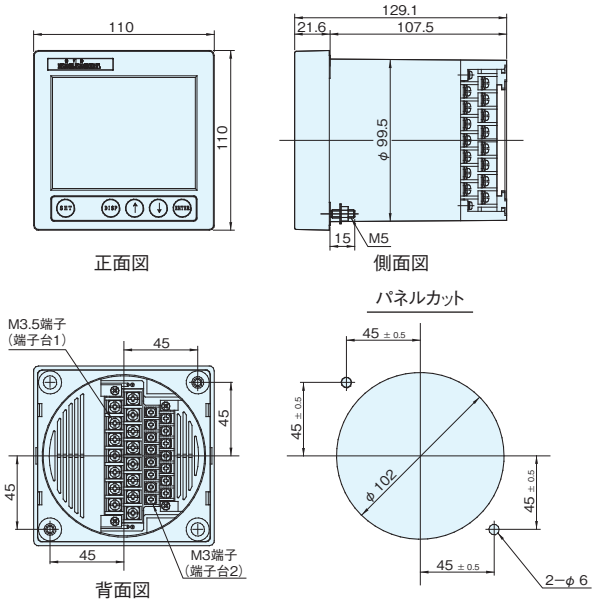
特 長

1. 外形をメータ業界標準型110×110を採用しています。
2. 1台で基本波に対する高調波電圧ひずみ率%設定、高調波電流ひずみ率%設定および高調波電流値設定の制御機能を持ち、状況に応じて制御方式の選択が可能です。
3. 制御電圧がAC100～200 V、DC100～110 Vのいずれの回路にも使用できます。
4. 用途や目的に応じて、「個別調波に対する保護設定」モードとJIS規格に基づく内部演算を行うことによる「進相コンデンサおよび直列リアクトルの保護設定」モードでの制御が可能です。
5. 設定に応じた個別警報出力接点と一括出力接点を有するため、多様な制御が可能です。
6. 高調波（2～25次）のモニタ表示が可能です。
7. ガイドライン対象次数のモニタ表示と高調波電流における時間推移のモニタ表示が可能です。

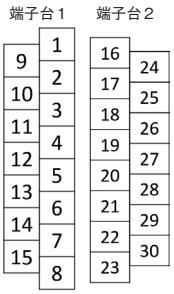
定格仕様

品番（形式）	CQSHMR352B
入力電圧	AC110 V （消費VA:0.22 VA）
出力電流	5 A （消費VA:0.5 VA）
基本周波数	45～65 Hz
操作電源	AC80～264 V（消費電力:5 VA） DC80～143 V（消費電力:3 W）
出力容量	AC250 V 5 A DC 30 V 5 A
動作時間	5～180 秒任意
表示仕様	液晶（解像度 240 × 160 ドット）
使用温度範囲	−10～+55 ℃
保存温度範囲	−20～+70 ℃
質量	580 g

外形図（mm）



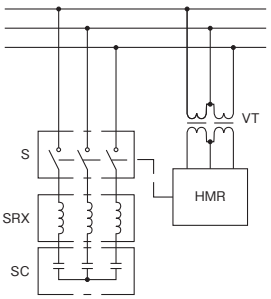
端子台



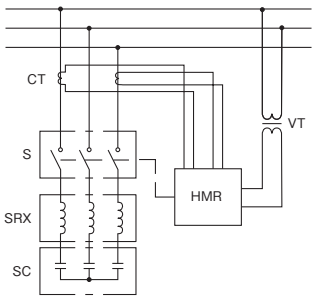
端子台1（M3.5端子）			端子台2（M3端子）		
端子番号	記号	名称	端子番号	記号	名称
1	P1	検出電圧入力	16	EXTSW＋	外部遮断
2	P2		17	EXTSW−	
3	P3		18	NC	空端子
4	NC	空端子	19	NC	
5	1S	検出電流入力	20	NC	
6	1L		21	ALM3＋	個別出力3
7	3S		22	ALM2＋	個別出力2
8	3L		23	ALM1＋	個別出力1
9	S1	操作電源(+)	24	ALM5−	システムエラー出力
10	S2	操作電源(-)	25	ALM5＋	
11	E	接地端子	26	ALM4−	一括出力
12	NC	空端子	27	ALM4＋	
13	NC		28	ALM3−	個別出力3
14	NC		29	ALM2−	個別出力2
15	NC		30	ALM1−	個別出力1

接続図

（a）電圧検出制御の場合



（b）電流検出制御の場合



使用上の注意

電流検出制御方式にて使用の際においても、P1−P2端子への AC100～110 V 入力が必要となります。